

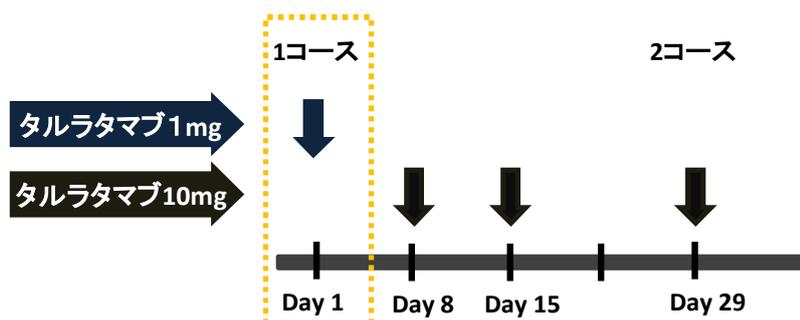
1コース目タルラタマブ療法

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク:軽度

細胞障害性分類
タルラタマブ:非壊死起因性

レジメン概要

1コース目のみday1,8,15に投与する。2コース目以降は2週毎に行う。
投与初期はサイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を起こしやすいため、day1,8の投与から24時間は必ず入院管理とする。
緊急時はトシリズマブ(アクテムラ)を投与する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可
10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 100mL1袋
デキサート注8.25mg
400mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1V
100mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 250mL236mL
注射用水1.3mL
イムデトラ 1mg
生食250mLから14mL抜き、
輸液安定化液13mL加える。
イムデトラは注射用水1.3mLで溶解し、
1.1mL取る。
250mL/h

Rp 05 点滴静注
生食 1L1袋
終了後、抜去
250mL/h

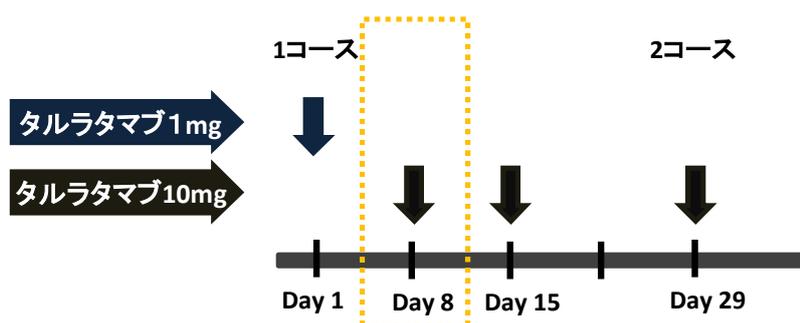
1コース目タルラタマブ療法

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク:軽度

細胞障害性分類
タルラタマブ:非壊死起因性

レジメン概要

1コース目のみday1,8,15に投与する。2コース目以降は2週毎に行う。
投与初期はサイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を起こしやすいため、day1,8の投与から24時間は必ず入院管理とする。
緊急時はトシリズマブ(アクテムラ)を投与する。



処方

Day 8

Rp 01	点滴静注 生食 50mL1V * ルートキープ 残廃棄可 10mL/h
Rp 02	点滴静注 生食 100mL1袋 デキサート注8.25mg 400mL/h
Rp 03	点滴静注 生食 50mL1V 100mL/h
Rp 04	点滴静注 生食 250mL233mL 注射用水4.4mL イムデトラ 10mg 生食250mLから17mL抜き、 輸液安定化液13mL加える。 イムデトラは注射用水4.4mLで溶解し、 4.2mL取る。 250mL/h
Rp 05	点滴静注 生食 1L1袋 終了後、抜去 250mL/h

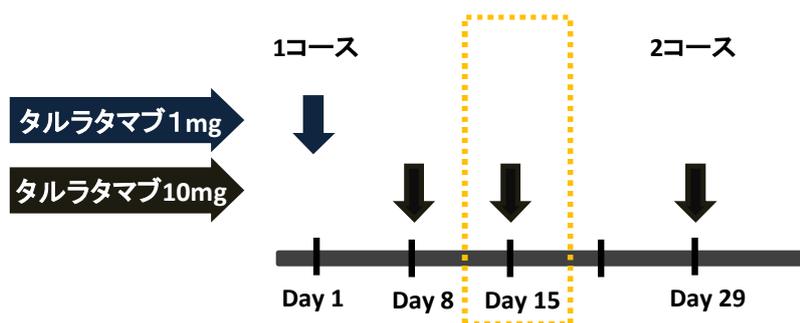
1コース目タルラタマブ療法

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク:軽度

細胞障害性分類
タルラタマブ:非壊死起因性

レジメン概要

1コース目のみday1,8,15に投与する。2コース目以降は2週毎に行う。
投与初期はサイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を起こしやすいため、day1,8の投与から24時間は必ず入院管理とする。
緊急時はトシリズマブ(アクテムラ)を投与する。



処方

Day 15

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可
10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 250mL233mL
注射用水4.4mL
イムデトラ 10mg
生食250mLから17mL抜き、
輸液安定化液13mL加える。
イムデトラは注射用水4.4mLで溶解し、
4.2mL取る。
250mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 1L1袋
終了後、抜去
250mL/h